

# 監督会議資料(冬季)

令和3年11月6日(土) 時間: 8:30~ 場所: 会議室  
各校1名の参加をお願いします

- 選手変更及びミスプリント、選手の棄権について  
※3名での学校対抗戦参加校 男子: 伊野商 女子: 学芸、小津
  - 競技規則について
    - ルールは、現行の日本卓球ルールを適用する。(チェンジエンド・チェンジコートは実施する)  
※新型コロナウイルス感染症対策で手汗を台で拭かないとされているため、6ポイント以外に遅延行為にならないよう手汗をタオルで拭くことを認める。(特別ルールを認める)
    - ラバーの張替えは所定のラバー貼替所(体育館入口)でのみ許可する。
    - 学校対抗戦は、ユニフォームを統一すること。
    - タイムアウトは、すべての試合で適用する。
    - アドバイザーについては、要項に記載している規定を遵守すること。
    - ポイント決定後の次のサービスやレシーブについては、速やかに行うこと。
    - ラケット検査については、適宜行う。
    - 足拭きタオル使用はタオル使用の6ポイントごととし、競技継続の妨げとならないようにする。また、副審側の自分の領域(机の横付近で競技の妨げとならない場所)にビニールを敷いてその上に置く。
  - 競技の進行について
    - 6日(土)** 学校対抗決勝トーナメント→学校対抗決勝まで。ダブルス→男女ともベスト8までの予定。  
**7日(日)** 個人戦決勝までと全国選抜シングルス予選会の決勝まで行う。  
※全国選抜個人戦の抽選は、7日(日)の午前中に行う。
    - 学校対抗戦は2コートを使用して進行する。※適宜ベンチに入ることにする。(ベンチの指定はしない)
    - 試合は全て3点先取とする。
    - 7日(日)の朝は、競技に先立って学校対抗の部の表彰を放送で行う。
  - 審判について
    - 学校対抗の部  
全試合相互審判。(審判をしていてすぐに試合に入るような状況の場合は、少しアップの時間を設ける)
    - 個人戦の部
      - 各コートの第1試合は、相互審判で行い、その後は敗者審判とする。
      - 勝者は、試合結果を進行席へ報告し、敗者はコートに残って次の試合の審判を行う。
  - その他
    - コロナ感染症対策について、以下のことを選手に伝えてください。
      - 手指消毒をこまめにおこなう。(試合前と試合後)・勝者が結果報告と使用したボールを返却すること。
      - 応援は拍手のみ。選手についても大声を出さない。・試合後、審判机にあるタオルで台を拭くこと。
      - 自分のタオルは配布したビニール袋に入れ、卓球台の横に置いて使用すること。(卓球台に掛けない)
      - ラケット交換は見せ合う形でおこなう。また、試合後の握手はしない。(礼のみ)
    - 試合進行に協力すること。  
**①ベンチコーチ1分 ②コール後5分以内に試合開始 ③試合後速やかに勝者は本部へ結果報告**
  - 練習について 11月6日(土) 台だしの後~8:30 市内校 ※南国地区は市内校とする  
8:30~9:00 郡部校+土佐女子、小津、高知工、土佐  
11月7日(日) 8:00~8:25 市内校  
8:25~8:50 郡部校+土佐女子、小津、高知工、土佐
  - 貴重品の管理、ゴミの処理、上下靴の区別は、各校で責任をもって行うこと。
  - ベンチコーチは、団体戦、個人戦共に1名とし、途中交代は認めない。
  - 団体上位2チームは、全国選抜四国地区予選会に出場(2/6愛媛県・西条市)  
全国選抜個人戦予選1位は、3/18~3/21、栃木県: 総合運動公園メインアリーナ  
なお、この個人戦の予選の参加費は要りません。
  - 裏面に学校対抗戦監督、アドバイザー一覧表を載せています。  
※学校対抗戦の監督は「令和3年度役職者章」を身に付けてください。
  - 両日ともサブアリーナを敗戦校、敗退選手の強化の一環として開放いたします。必ず、使用する学校の顧問の先生が現場について指導してください。(使用する際は名簿を準備するので記入すること) ※練習会場としては開放しない
- 連絡事項
  - 全国選抜大会の四国枠  
R3年度 男子3・女子3 四国選抜予選: 2/6、愛媛県西条市総合体育館、本大会は栃木県で開催
  - 全国高体連卓球専門部主催事業の新人合宿・冬季合宿・指導者講習会の開催については別紙参照。
  - 来年度の運営等に向けた高体連卓球専門部顧問会を今年度中に開催予定です。日程が決まり次第連絡させていただきますので、多くの先生方のご出席よろしくお願いたします。